

えさしクリーンパークは平成33年度以降も存続すべき

質問 営業を平成33年度で終了するような覚書を事業団・県と締結しようとしているが、その後継続について住民・利用者を含め協議し結論出すべきと思うが。

市長 増加する費用をお互いに負担し平成33年度末まで延長することを粘り強く交渉してきた。その後にについては今後検討したい。

質問 健康増進施設として直営の『悠悠館』がある。オール奥州といっても距離があり、クリーンパークの存続は市民に意義があると思うが。

市長 オール奥州として今後は検討していきたい。

質問 プールを公認コースとして申請等活用し力点を置くべきでは。

市長 今後活用についてよく検討していきたい。

地域自治区のあり方について

質問 期限ありきではおかしい。1年の期間延長といっても来年の6月に議案提出が必要であり、短い期間だ。延長を一年と考えた理由は。

市長 平成28年度中、自治区の存廃を考え延長期間を1年とし、その間に丁寧な説明を尽くす。



おいかわ 及川 たく 佐 議員(奥和会)

質問 5月の説明会の参加者は極めて少ない。どう評価するか。

市長 今後30の振興会を始め地域協議会等への説明する機会を設けたい。

質問 3月11日の総務常任委員会に当局が『地域自治区制度の総括評価』『地域協議会の総括評価』を提出している。それに基づき地域協議会に諮るのは当然ではないか。

市長 協議会に意見を求めることは考えていない。協議会自ら評価し提出することはやぶさかでない。



えさしクリーンパーク案内パンフレット

生活道路整備に予算確保を



なかにし ひでとし 中西 秀俊 議員(奥和会)

質問 山村の地域間、集落を連絡する道路の未舗装道路が多いのが現状。雨の洗掘防止策等にもなる。各振興会からの要望は多く、整備事業が一つでも早く進むよう、予算の確保・増額をすべきでは。

市長 来年度以降は、今年度に策定する市道路整備計画の中で後継事業として位置づけをし反映する。市全体の事業として、財源、地域特性や整備効果を総合的に勘案し整備していく。

市内へのアクセス道の整備を

質問 江刺田瀬ICから市内中心部への整備促進の願いは大きい。地域経済の活性化や物流や観光、人的交流として重要路線である。また、



順調に工事が進む東北横断自動車道釜石秋田線

歩行者の安全面の確保、家屋の振動状況や路面排水不良など安全走行の確保が必要では。

市長 県からは、館下地内のバイパス整備は厳しい財政状況ではあるが、可能性については検討すること。市として玉里梁川線は、路面状況の早期改善が図られるよう要望していく。

野球場の施設整備は

質問 江刺区野球協会からの要望項目についての取組み状況は。

市長 江刺中央運動公園野球場の整備の一・三塁フェンスかさ上げは、構造を含めた対応策を検討する。要望項目は、順次対応する予定。根岸公園野球場の閉鎖プールの跡地の整備は、利便性が高まるよう再整備計画を策定する。核となる新野球場の建設は、市民の気持ちの盛り上がりや建設財源の確保、財政状況など課題があり、将来の夢として考えたい。